韓国の社会と文化Ⅱ

科目ナンバリング　ASI-207
選択　　2単位

李　　英蘭

1. 授業の概要（ねらい）

この授業の目的は、春期に学んだ韓国の社会と文化についての基礎的な事に加え、韓国に対する理解を一層深めることである。ある国の社会や文化を理解するためには、歴史理解は欠かせない。そのため、秋期の「韓国の社会と文化Ⅱ」の前半では、韓国の現代史を中心に概説し、歴史から見た韓国社会に対する理解を深める。また後半では、韓国映画やK-Pop等の大衆文化についても概観する。
授業は基本的に講義形式になるが、映画やドラマ、ドキュメンタリー等の映像資料も適宜利用する。

2. 授業の到達目標

①韓国の歴史・社会・文化について基礎的な事を理解する。
②韓国を客観的に観察できるようにする。

3. 成績評価の方法および基準

平常点：50%　期末試験：50%（総合評価60%以上を合格点とする）

4. 教科書・参考文献

教科書
教科書は使用せず、必要に応じて資料を配布する。

5. 準備学修の内容

授業開始前に前回の授業内容を確認すること。

6. その他履修上の注意事項

①欠席をしないこと。
　3分の1以上欠席した場合、特別な事情がない限り、評価の対象とならない。
　※オンライン授業のため、期限内に課題を提出した場合のみ、「出席」と認める。
②積極的に授業に参加すること。
③期末試験未受験の場合、自動的に「不合格」となる。

7. 授業内容

【第1回】　ガイダンス
【第2回】　韓国現代史概観
【第3回】　朝鮮戦争①
【第4回】　朝鮮戦争②
【第5回】　南北関係
【第6回】　民主化運動①
【第7回】　民主化運動②
【第8回】　映像資料①
【第9回】　映像資料②
【第10回】　Olympicと国際イベント
【第11回】　韓国の世界遺産と観光地
【第12回】　韓国の大衆文化①（映画・ドラマ）
【第13回】　韓国の大衆文化②（K-Pop）
【第14回】　韓国の言語文化（言葉から見た韓国と日本）
【第15回】　期末試験とまとめ

＊進度や内容は変更、調整することがある。